

廃棄物資源循環学会学会誌および論文誌執筆要領

編集委員会

平成21年1月27日 制定

平成22年2月2日改正

廃棄物資源循環学会学会誌および論文誌の原稿執筆にあたっては、本要領および学会誌記事要領もしくは論文誌投稿要領を熟読の上、誤りのないよう留意して下さい。

本文

1. 文章は和文とする。文章は口語体とし、特に英文もしくは片仮名書きを必要とする部分以外は、現代かなづかいによる漢字まじり平仮名文とする。記述は簡潔にし、外国の固有名詞は原則として原語つづりとする。なお、英文原稿は英文誌 “Journal of Material Cycles and Waste Management” へ投稿し、原稿の作成は同誌の執筆要項に従う。
2. 原稿は、A4用紙を用いて横38字、縦40行とする。数字およびローマ字は半角扱いとする。(2300字で刷り上がり1頁に相当)
3. 論文等の記載は次の順序を原則とする。
 - 第1ページ：表題、著者所属機関、著者名、和文要旨(400字以内)、和文キーワード(5語以内)、簡略表現(表題が30文字以内の場合は不要)
 - 第2ページ以降：本文、謝辞、参考文献
 - 最終ページ：英文表題、英文所属機関、著者名、英文要旨(200語以内)、英文キーワード(5語以内)
4. 原稿における本文の分けは、大見出し、中見出し、小見出しなどを明瞭にする。
 - 例) 1.
 - 1.1
 - 1.1.1
 - (1)
 - (a)
5. 文章の区切りには、句点(。), 読点(,)を用い、いずれの場合にも全角で1字分をあてる。また段落の始めは1字分あける。
6. 数式は式として独立したものは
$$\frac{a+b}{c+d}$$
のように改行して書くが、本文と同じ行の場合には、 $(a+b)/(c+d)$ のように書き、かつイタリックの指定をする。
7. 見出しなどの活字指定は編集者に一任する。原則として数量または数値を表わす欧字はイタリックとする。単位は原則としてSI単位表記を用いる。ゴチック指定は慣用の場合や数式などやむを得ない場合に限り用いる。
8. 脚注は+, ++の記号で示し、原則として頁脚注とする(脚注のある頁の下部に横線を引き、その下に記入する)

図、表および写真

1. 図および表は、学会誌では和文で、論文誌では和文または英文で作成し、1編の記事の中ではいずれかに統一する。和文は図1, 表2, 英文はFig. 1, Table 2のように表わし、タイトルを付ける。タイトルは1葉ごとに記入するとともに、別紙に一覧を作成し、原稿に添付する。
2. 図および表には用紙右上に著者名を鉛筆書きで記入する。
3. パソコン等のプリンタ出力を原図として取り扱い、そのまま写真製版するが、添付された図表の電子ファイルを直接利用する場合もある。トレーシングペーパーまたは白紙に墨入れを行って原図を作成する場合には厚手の用紙を用いる。図のトレースを本会に依頼する場合、あるいは提出したトレースが不完全でトレースをし直す場合は実費を著者負担とする。

4. 図の刷り上がり寸法の基準は、横幅 6.5 cm (最大 14 cm) である。図版中の文字や線の太さなども十分考慮して基準寸法の 2 倍程度 of 原図を作成する。特にグラフ中のシンボル(, , など)や説明文等の文字は適切な大ききさで記入すること。希望縮小率があれば各図の右下に鉛筆で記入してもよい。
5. 図および表は、本文中に空欄を作ったり、図表を貼りつけたりせずに、1 葉ごとに別紙とする。図表の挿入位置は本文原稿用紙右側余白に明記する。
6. 写真は図として取り扱い、コピー原稿の 4 部はコピーでよい。
7. カラー写真やデータを使用しても、原則として白黒印刷とする。ただし、カラー頁にしなければならない必然性があれば認めるが、印刷費の増分は著者負担とする。

参考文献

1. 参考文献の引用は引用箇所の肩に^{1, 2)}, ³⁻⁵⁾などのようにつける。
2. 参考文献は本文の末尾にまとめて引用番号順に記す。雑誌の場合は著者名(全員): 題目, 雑誌名(略記にて可), 巻, 号, 頁, 発行年を, 書籍の場合は著者または編者名: 書名, 発行所, 頁, 発行年の順に記す。
例)
 - 1) 平山直道: 廃棄物処理技術の今後の動向, 日本機械学会誌, 第 84 巻, 第 754 号, pp.958-963 (1981)
 - 2) C.Rappe: Analytical Methods and Exposure Assessment, Chemosphere, Vol.18, No.1-6, pp.17-21 (1989)
 - 3) M.Hiraoka: Overview of Pyrolysis, Thermal Gasification, and Liquefaction Process in Japan, In J.L.Jones & S.B.Radding (Ed.), Thermal Conversion of Solid Wastes and Biomass, ACS Symp. Ser. 130 (1980)

適切な電子媒体の提供

正確かつスムーズな印刷製本業務のため、可能なかぎり MS-DOS のテキスト形式または Windows のワープロソフトで作成されたファイルのフロッピーディスク等を同時に送付する。その際、電子媒体チェックリストに使用したワープロソフト(OS 名, ソフト名や機種など)を明記する。